

平成19年度 第2回鎌ヶ谷市消防委員会会議録

1 議題

- 議案1 平成19年度主要事業進捗状況について
- 議案2 平成20年度予算（案）の概要及び主要事業について
- 議案3 その他

2 開催日時

平成20年2月19日（火）15時00分～16時00分

3 開催場所

鎌ヶ谷市消防本部会議室

4 出席者

（1）委員

川上啓之委員（委員長）、小田切正雄委員、針貝和幸委員
小宮山節子委員、船橋江美委員、白土和子委員
鈴木定夫委員、山田静雄委員

（2）事務局

松原正一消防長、三橋幸夫消防団長、皆川保則次長
川島正二郎総務課長、石井三郎予防課長、西村繁警防課長、小川充鎌ヶ谷署長
松本禎久総務課長補佐、高橋順一主任消防主事、安部真司主任消防主事、八鍬智恵子

5 開示・不開示について

開示

6 発言の要旨

川島課長	委員会条例第5条による会議成立を報告し、傍聴の申し出がなかったことを報告する。
川島課長	委員長、消防長のあいさつを求めた。
川上委員長	あいさつ
松原消防長	あいさつ
皆川課長	委員会条例第5条により委員長が議長を務めることを伝えた。
皆川課長	事前申し合わせにより任期中は継続として小田切委員及び山田委員を署名人とすることを伝えた。
川上議長	議案1、平成19年度主要事業進捗状況及び議案2平成20年度予算(案)の概要及び主要事業について説明を求めた。
松本補佐	平成19年度主要事業進捗状況について説明。 平成20年度予算(案)の概要及び主要事業について説明。
川上委員長	各委員に質問を求めた。
針貝委員	予算の削減箇所について
川島課長	常備消防費にあつては、派遣職員2名の委託料、コピー機のリース費、通信指令設備保守点検費及び人事課予算となる、人件費を大きく削減したことを説明。 非常備消防費にあつては、消防団員被服を大きく削減したことを説明。 消防施設費にあつては、平成19年度に普通乗用車及び軽自動車を購入したのに対して、平成20年度はポンプ自動車及びはしご付消防自動車を購入することから増額となっていることを説明。
川上議長	他に質問等無く承認を求めた。
各委員	全員承認した。
川上議長	議案3 その他について、議案、質問を求めた。
川島課長	事務局より、今後5年間の消防の動きについて、次のとおり説明する。 <ul style="list-style-type: none">・来年度実施の千葉県消防音楽隊フェスティバルの鎌ヶ谷開催について・鎌ヶ谷市ボランティア消防音楽隊について・千葉県消防救急無線の広域化・共同化について・千葉県消防指令業務共同運用について・千葉県消防広域化について
川上委員	各委員に質問を求めた。
針貝委員	千葉県消防指令業務運用におけるデメリットについて
小川署長	高機能な指令台を整備することから、単独整備より整備費が高額になる可能性があるが、単独整備では受けることが出来ない補助金を共同整備することにより受けることができるため、それほど大きな差額が生じることはないことを説明する。
針貝委員	共同整備による、救急車等の到着時間の遅れの有無について
小川署長	到着時間等にあつては、現状と変わりのない活動が出来ることを説明。

針貝委員 川島課長	今後このような説明がある場合は資料を事前に用意していただけないか。 急遽説明することになったため、今回は用意できなかったが、今後は事前に準備することを説明する。
松原消防長	千葉県消防救急無線の広域化・共同化の経緯について説明する。 千葉県消防指令業務共同運用の進捗状況について説明する。 千葉県消防広域化の進捗状況について説明する。
小田切委員 松原消防長	大地震が発生した時の保存食料について 保存食糧の担当は市役所安全対策課となっているが、3万食程保存していることを説明する。
小田切委員 松原消防団	消防団に食料を保存することはできないか。 消防団による食料保存よりも、地域により密着している自主防災組織に防災倉庫を設置し、食料を保存することが望ましい。
針貝委員 西村課長	援助隊に備えた訓練について 千葉県における訓練及び関東ブロックにおける訓練が年に1回実施されており、今年度は平成20年2月1日、2日の2日間に千葉県消防学校で実施され、鎌ヶ谷市も参加したことを説明する。
川上議長	議案、質問等が無く会議閉会を宣言した。

7 会議録署名人の署名

以上会議経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成20年 3月 26日

氏名 小田切 正雄

氏名 山田 静雄